

[報告事項 2]

第54期（2022年度）事業計画

本会が第54期（2022年 3月 1日～2023年 2月28日）に行う事業の実施計画は次のとおりである。

- ① 研究発表および学術講演会の開催（定款第4条1号）
- ・第61回航空原動機・宇宙推進講演会を次のとおり行う。
開催日 2022年3月9日～11日
場 所 米子コンベンションセンター BIGSHIP
 - ・第53期定時社員総会および年会講演会を次のとおり行う。
開催日 2022年4月18日～19日
場 所 オンライン開催
 - ・第54回流体力学講演会／第40回航空宇宙数値シミュレーション技術シンポジウムを次のとおり行う。
開催日 2022年6月29日～7月1日
場 所 アイーナ（盛岡市）
 - ・第64回構造強度に関する講演会を次のとおり行う。
開催日 2022年8月3日～5日
場 所 東大寺総合文化センター（奈良市）
 - ・第33回国際航空科学会議ストックホルム大会（ICAS2022）
開催日 2022年9月4日～9日
場 所 スtockホルム（スウェーデン）
 - ・2022年度「空の日・宇宙の日」記念特別講演会を次のとおり行う。
開催日 2022年9月13日
場 所 未定
 - ・第18回全日本学生室内飛行ロボットコンテストを次のとおり行う。
開催日 2022年9月23日～25日
場 所 片柳アリーナ（大田区）
 - ・アジア太平洋航空宇宙技術国際シンポジウム2022（APISAT-2022）／第60回飛行機シンポジウムを次のとおり行う。
開催日 2022年10月11日～14日
場 所 朱鷺メッセ（新潟市）
 - ・第66回宇宙科学技術連合講演会を次のとおり行う。
開催日 2022年11月1日～4日
場 所 熊本城ホール（熊本市）
 - ・第27回スカイスポーツシンポジウムを次のとおり行う。
開催日 2022年12月（未定）
場 所 未定

さらに、日本航空宇宙学会主催の支部関連の行事を次のとおり行う。

- | | | |
|---|-----------------|----------|
| ・第50期（2022年度）支部総会および特別講演会 | 2022. 3. 14 | （西部支部主催） |
| ・北部支部2022年講演会ならびに
第3回再利用型宇宙輸送系シンポジウム | 2022. 3. 17, 18 | （北部支部主催） |
| ・第65期中部支部大会・特別講演会 | 2022. 3. 24 | （中部支部主催） |
| ・第68回総会・特別講演会 | 2022. 4. 8 | （関西支部主催） |
| ・第481回航空宇宙懇談会 | 2022. 5. 20 | （関西支部主催） |
| ・第482回航空宇宙懇談会 | 2022. 7. 15 | （関西支部主催） |
| ・西部支部講演会（2022）・西部支部50周年記念フォーラム | 2022. 11（予定） | （西部支部主催） |

以上のほか、関連学術団体との共催講演会等を次のとおり行う。

- | | | |
|-----------------|------------------|---------------|
| ・第66回理論応用力学講演会 | 2022. 6. 24～26 | （本会共催） |
| ・安全工学シンポジウム2022 | 2022. 6. 29～7. 1 | （本会共催） |
| ・第30回衛星設計コンテスト | 2022. 11. 12 | （日本機械学会他との主催） |
| ・第65回自動制御連合講演会 | 2022. 11. 12～13 | （日本機械学会他との主催） |

② 会誌その他図書の刊行（定款第4条2号）

- ・学会誌「日本航空宇宙学会誌」を次のとおり発行する。

発行年月日	巻	号	発行部数	発行年月日	巻	号	発行部数
2022年3月5日	70	3	3,400部	2022年9月5日	70	9	3,400部
2022年4月5日	70	4	3,400部	2022年10月5日	70	10	3,400部

2022年5月5日	70	5	3,400部	2022年11月5日	70	11	3,400部
2022年6月5日	70	6	3,400部	2022年12月5日	70	12	3,400部
2022年7月5日	70	7	3,400部	2023年1月5日	71	1	3,400部
2022年8月5日	70	8	3,400部	2023年2月5日	71	2	3,400部

- 和文論文集「日本航空宇宙学会論文集」をJ-STAGE（科学技術情報発信・流通総合システム）によるオンラインジャーナルとして、次のとおり発行する。

発行年月日	巻	号	発行年月日	巻	号
2022年4月5日	70	2	2022年10月5日	70	5
2022年6月5日	70	3	2022年12月5日	70	6
2022年8月5日	70	4	2023年2月5日	71	1

- 国際論文集“Transactions of the Japan Society for Aeronautical and Space Sciences”をJ-STAGE（科学技術情報発信・流通総合システム）によるオンラインジャーナルとして、次のとおり発行する。

発行年月日	巻	号	発行年月日	巻	号
2022年3月4日	65	2	2022年9月4日	65	5
2022年5月4日	65	3	2022年11月4日	65	6
2022年7月4日	65	4	2023年1月4日	66	1

- 和文オンラインジャーナル誌「航空宇宙技術」をJ-STAGE（科学技術情報発信・流通総合システム）に随時発行する。
- 英文オンラインジャーナル誌“Transactions of the Japan Society for Aeronautical and Space Sciences, Aerospace Technology Japan”をJ-STAGE（科学技術情報発信・流通総合システム）に随時発行する。
- 航空宇宙工学テキストシリーズを刊行する。

③ 研究および調査（定款第4条3号）

- 航空宇宙ビジョンの維持改定および広報活動を行う。
- 航空宇宙の新分野の研究を行う。

④ 関連学会等との連絡および協力（定款第4条4号）

- 関連学術研究団体の行事に協力し、講演会等の事業を協賛・後援し、連携強化に努める。

⑤ その他目的を達成するために必要な事業（定款第4条5号）

- 第31回（2021年度）日本航空宇宙学会賞を次のとおり表彰する。

論文賞（2件）：「Multiobjective topology optimization for a multi-layered morphing flap considering multiple flight conditions」

上林 恵太、小木 曾 望、山田 崇恭、泉井 一浩、西脇 眞二、玉山 雅人

「小型探査機の着陸脚用ポーラスアルミニウムの衝撃吸収特性に及ぼすセル形態および熱処理の影響」

北薮 幸一、多田 雷泰、杉山 嘉一、三浦 汀桜子

技術賞〔基礎技術部門〕（1件）

「NASA-CRM形状を用いた3次元バフケットの予測・現象解明技術の開発」

中北 和之、杉岡 洋介、中島 努、浅井 圭介、橋本 敦、石田 崇、小池 俊輔、大道 勇哉

奨励賞（3件）：藤原 正寛「磁気トルカによるプラズマ力を利用した超小型衛星のフォーメーション維持制御」

菅谷 圭祐「再帰的なフィッティングによる航空機周りの自動格子生成」

西井 啓太「低レイノルズ数領域において背景圧力がノズル効率に及ぼす効果」 「Flight Model Development and Ground Demonstration of Water Resistojet Propulsion System for CubeSats」

- 航空宇宙技術遺産の認定を行う。

- 第32（2022度）日本航空宇宙学会賞の選考を行う。

- 第22（2022度）日本航空宇宙学会学生賞の受賞者を決定し、受賞者表彰を行う。

- 月刊メールマガジンの会員向け刊行やTwitterでの情報提供など、会員サービスの向上に努める。

- DX推進による会員サービスの一層の向上、学会業務の効率化に努める。

以上